

横浜動物の森公園 未整備区域及び中央道路整備の進捗状況について

日頃より横浜動物の森公園の運営・管理・整備について、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

横浜動物の森公園未整備区域では、現在、基本計画の策定、中央道路等の整備に向けた調査・設計を進めておりますので、その進捗状況について報告します。

1 令和2年度に実施した内容

- (1) 中央道路の整備に必要な用地について、土地所有者の方々への働きかけを継続的に行いました。
- (2) 未整備区域の北門駐車場、バスロータリー、入園ゲートの再配置等、北門周辺の施設配置に関する検討を進めました。
- (3) 道路予定地等の地盤の安定性評価のための地質調査及び地下水位モニタリングを、令和2年度から3年度にかけて実施しています。
- (4) 三保街道の道路改良部分に関する予備設計に着手しました。

2 令和3年度に予定している取組内容（添付図参照）

- (1) 必要な用地について、土地所有者の方々への働きかけを丁寧に進めていきます。
- (2) 令和2年度に行った調査に引き続き、地下水位モニタリング、解析、対策工法の検討を一部実施します。
- (3) 引き続き整備に必要な調査設計等を進めます。
 - ・中央道路予定地の擁壁の予備設計・用地測量等
 - ・三保街道の道路改良部分の予備設計等
 - ・周辺道路への渋滞対策効果を踏まえた交通量予測調査
 - ・事業区域周辺への影響も含めた、道路管理者、交通管理者との協議等
- (4) 区連会への進捗状況の説明

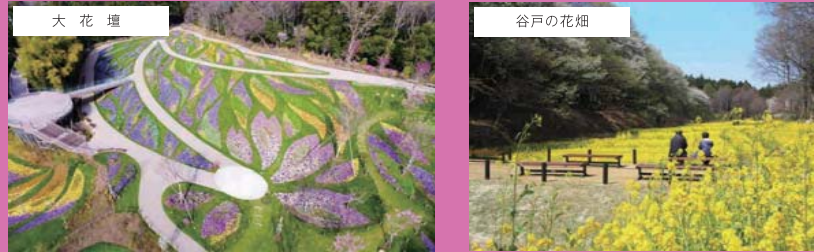
担当：環境創造局公園緑地整備課
大規模担当課長 菅谷 浩明
電話：045-671-2684 FAX：045-671-2724

■横浜動物の森公園 未整備区域基本計画

整備方針

- 全国都市緑化よこはまフェアの成果である、里山ガーデンを含む横浜動物の森公園未整備区域について、現状の自然景観を活かしながら整備を進めます。
- (1) 里山ガーデンエリアでは、横浜の花で彩る大花壇や谷戸の花畑等の景観を継承し、「花と緑のゾーン」として活用・整備します。なお、「森を楽しむゾーン」を公民連携推進エリアとし、先行して整備を実施します。
 - (2) その他のエリアでは、横浜らしい里山の豊かな自然を保全し、遊歩道等の必要最低限の整備を行います。
 - (3) 周辺の交通対策の取組として、駐車場の整備や中央道路の三保街道までの延伸などを進めます。

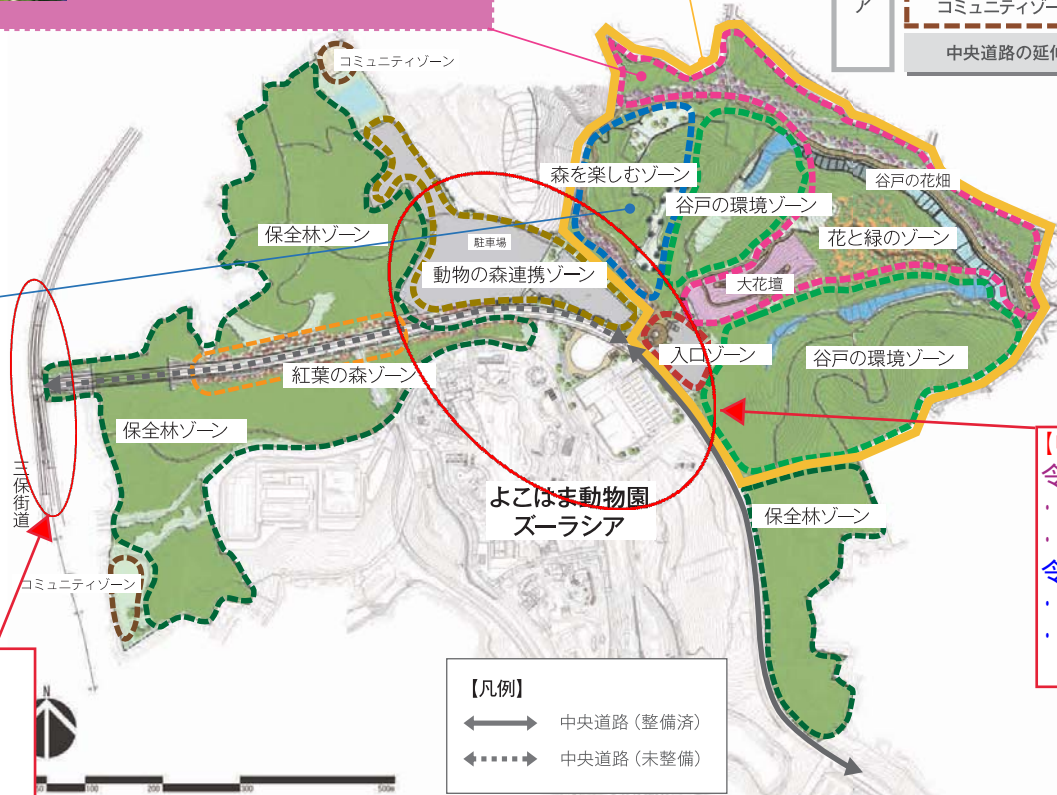
<花と緑のゾーン 活用イメージ>



<森を楽しむゾーン 活用イメージ>



ゾーン区分		
里山ガーデンエリア	花と緑のゾーン	●ガーデンネックレス横浜のコア会場とし、横浜の花で彩る大花壇を中心とした「花」で彩るシンボルゾーンとします。 ●谷戸の環境に合わせた多彩な「花と緑」を配置します。
	森を楽しむゾーン	●里山の新たな楽しみ方を提供します。(アスレチック施設や上質なキャンプ体験、食事など) ●公民連携推進エリアとして、先行して整備を進めます。
	谷戸の環境ゾーン	●希少な動植物や谷戸の水環境を保全します。 ●谷戸の水源となる周囲の樹林地を一体として保全します。
その他のエリア	入口ゾーン	●フェアの成果を継承するウェルカムガーデンを配置します。 ●管理事務所等を配置します。
	保全林ゾーン	●西側と南側の樹林地を保全し、現状の自然景観を活かした遊歩道等を整備します。
	紅葉の森ゾーン	●「紅葉の森」として特色のある緑を推進するエリアとします。
	動物の森連携ゾーン	●未整備区域とよこはま動物園スーラシアを一体化し、横浜動物の森公園全体の北側メインゲートを配置します。 ●ロータリー、駐車場を配置します。
	コミュニティゾーン	●近隣住民のための公園施設を配置します。
	中央道路の延伸	●中央道路を延伸します。



【三保街道関連】
令和2年度実施
・道路改良部分の予備設計
令和3年度予定
・道路改良に関する予備設計等

【中央道路関連】
令和2年度実施
・地盤の安定性評価のための地質調査
・駐車場、バスロータリー等の施設配置検討
令和3年度予定
・擁壁の予備設計・用地測量・地質調査等
・地盤の安定性評価のための地下水位モニタリング・解析等